

県立高等学校、県立特別支援学校における1人1台端末の導入状況について

県立高等学校等のBYOD (Bring Your Own Device) による生徒1人1台端末の導入状況について報告する。

1. 令和6年度1人1台端末の選択状況

(人)

		生徒数	区分			
			購入	奨学資金	貸出用	個人所有
高等学校	全日制	9,325	8,702(93.3%)	40(0.4%)	254(2.7%)	315(3.4%)
	定時制	99	73(73.7%)	0(0.0%)	12(12.1%)	6(6.1%)
	小計	9,424	8,775(93.1%)	40(0.4%)	266(2.8%)	321(3.4%)
特別支援学校		347	330(95.1%)	0(0.0%)	8(2.3%)	4(1.2%)
令和6合計(※1)		9,771	9,105(93.2%)	40(0.4%)	274(2.8%)	325(3.3%)
令和5年度		9,775	9,009(92.2%)	76(0.8%)	362(3.7%)	319(3.3%)
令和4年度		9,937	9,333(93.9%)	62(0.6%)	324(3.3%)	213(2.2%)

※1 令和6年度は新規入学者の意向調査票に基づく集計

※2 守山養護学校、大津清陵高等学校は除く

区分について

購入 : 各学校推奨機種を購入

奨学資金 : 滋賀県奨学資金の貸与を受けて購入

貸出用 : 貸出用タブレット端末を利用

個人所有 : 個人所有の端末を使用

2. 端末の運用開始(予定)時期

(校)

年度	高等学校(全日制)			高等学校(定時制)			特別支援学校		
	R4	R5	R6	R4	R5	R6	R4	R5	R6
4月	2	9	12					1	2
5月	15	22	25		2	1		6	8
6月	8	9	3	1				3	2
7月	7	4	4	1	2	1	1		1
2学期~	12			2		2	14	5	2

※ 守山養護学校、大津清陵高等学校は除く

3. 学習系ネットワークの状況

文部科学省より学校規模ごとの通信量の1校当たりの帯域の目安が示され、本県県立学校においては、全ての学校で目安を満たしている状況である。

また、同省は、ネットワークの課題把握のため、ネットワーク通信状況調査が必要としており、本県では、令和5年度、国の補正予算を活用し、先行して全ての学年で1人1台端末を実施している2校において、学習系ネットワークの通信状況調査を実施した。

その調査は、特に問題は発見されなかったが、調査を行った事業者からの環境改善のアドバイスを受け、無線アクセスポイントを制御するソフトウェアのバージョンアップを全ての県立学校に実施した。

今年度も国の予算を活用して、3校でネットワーク通信状況調査を実施し、調査結果をもとに分析を行い、環境改善を図る予定である。